

# 南成瀬中だより



—2025年度 第11号—



ホームページアドレス <https://machida.schoolweb.ne.jp/1320099>

2026年3月25日発行

共生、自主、貢献  
町田市立南成瀬中学校

校長 杉浦 元一

Tel 042(729)3441



## ちょっとした工夫で社会を明るくものに

校長 杉浦 元一

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠にありがとうございます。保護者の方のたくさんの愛情を受けて、お子様は立派に成長されました。お仕事と子育ての両立や、思春期のお子様との関わり方など、これまでご家庭でも様々なお悩みがあったことと存じます。どんなときでも温かくお子様を見守っていただいたことに深く感謝いたしますとともに、新しい世界に一步を踏み出すお子様に、今後も一層の励ましとご指導をよろしくお願い申し上げます。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。入学以来、一人一人がそれぞれに努力を積み重ねて今日の卒業式を迎えたことに対して、心から敬意を表します。学校の新しい教育目標「共生・自立・貢献」のもとで、仲間と共に活動し、自立に向けて力を伸ばし、その力を様々な場面で発揮してくれました。体育祭や合唱コンクールなどでの皆さん全員の活躍はもちろん、日常の学校生活においてもしっかりと行動してきたその雄姿は、後輩たちにも確かなものとして受け継がれていくと思います。

これから皆さんが進んでいくステージでは、物事のすべてが順調に運ぶとは限りません。誰かに何かをやってほしいのに、周囲の人が思い通りに動いてくれなくて、なんだかもやもやしてしまうこともあるかもしれません。

アメリカの経済学者であるリチャード・セイラー教授は「ナッジ」と呼ばれる行動理論を提唱しました。これは、人に行動を強制したり禁止したりせずに、ちょっとしたきっかけによって多くの人に良い行動を取らせることができる理論です。ナッジの具体例をいくつか挙げてみます。

ある建物の管理人は、玄関前の放置自転車の数の多さに悩まされていました。「自転車放置禁止」と表示してもまったく効果はありません。そこで、表示の内容を「ここは自転車を捨てる場所です。ここにある自転車はご自由にお持ちください」と変えて掲示したところ、放置自転車が一気になくなりました。

ヨーロッパでは、歩行者用信号機の赤信号の中に表示される人の絵が動いてダンスをするという「踊る信号機」があります。これにより、歩行者は赤信号を待つのが楽しくなり、信号無視が大幅に減って交通事故も減少しました。

他にも、ゴミ袋のサイズを小さいものだけにしたらゴミ全体の量が減った例や、喫煙所に子供の絵を置いたらタバコのポイ捨てが減少した例などもあります。

このように、ちょっとした工夫によって人間の心理に働きかけ、自然に人々の行動を変容させていくことができる取組がナッジです。ナッジがうまく機能すると、費用をかけることなく、誰も嫌な気持ちにならずに、良い行動が社会全体に広がっていきます。あの人はちゃんとやってくれない、あの人は全然わかってくれないと嘆いても、世の中は良くなってはいきません。ユニークなアイデアを出して、周囲の人々が自然と行動に移していくような仕掛けを作っていけば、意外な方法で問題を解決できるかもしれません。皆さん一人一人のちょっとした工夫で、人々の行動を少しずつ良い方向に変えることができれば、社会全体の未来も明るくしていけるのだと思います。

卒業式はお別れの時ではなく、これからも長く続く地域との繋がりの出発点です。学校は、地域の方々の力に支えられ、現在も発展を続けています。次は、卒業生の皆さんが、心のふるさとである母校の発展を支える番です。卒業してからもぜひ母校の様子を気にかけて、時には力を貸していただけたら嬉しく思います。

(2026年3月19日 卒業式・式辞より)

## 未来の仕事ワークショップ（1年生）

3月5日（木）、1年生は「未来の仕事」ワークショップを行いました。この活動は、10年後の未来に必要な仕事やスキルについて考える、デザイン思考をベースとした中学生向けのワークショップで、PwC Japan 社が出前授業として提供している取組です。班ごとに気になった職業を1つ取り上げ、その仕事の現在の問題点を考え、AIやドローンなどの最新技術を活用して10年後どのような仕事内容に変わるのかなどを協議しました。最後は班ごとに話し合った内容について興味深い発表が行われました。



教材のカードや付箋を使って話し合いを進めました

## 都立高校次世代リーダーオンライン交流会（2年生）

3月9日（月）、2年生は都立高校次世代リーダーの生徒たちとオンライン交流会を行いました。東京都教育委員会は都立高校に在籍する生徒を対象に、約1年間の英語圏への留学を支援する「次世代リーダー育成道場」プログラムを実施しています。この日は、カナダとアメリカに留学している高校生4名とオンラインで交流会を行いました。留学先から高校生たちは、プログラムに参加した理由、現地での生活・学び、挑戦していることなどを紹介してくださいました。実際の体験を聞くことで、生徒たちは世界の広さや新しいことに挑戦する大切さを感じることができました。



英語で話す高校生を見て「私も留学したい」という感想がありました

## なんなりティーチャープログラム（3年生）

3月10日（火）の2校時、町田消防署の職員の皆様にお越しいただき応急救護訓練が行われました。訓練用の人形を使いAEDの使い方や胸骨圧迫などの実技訓練を行いました。4校時には自分の将来や夢を具体化するためのヒントを得ることを目的に「社会人先生の話聞こう」講演会を行いました。パーソナルジムトレーナーの方を講師に招き、ご自身のキャリアについて講演していただきました。後半はミニワークを行い、自分の将来の夢について考え、その夢に向かって頑張るための現状把握などを行いました。



卒業後も夢に向かって頑張る気持ちを持ち続けてください

## 第44回卒業式

3月19日（木）、第44回南成瀬中学校卒業式が挙行されました。今年度は166名の卒業生が南成瀬中学校を巣立ちました。校長から卒業生一人一人へ卒業証書が手渡され卒業が認められました。卒業生の言葉・合唱の姿からは南成瀬中学校で3年間学んできた様々な思いが伝わってきました。在校生の参列した態度と合唱も立派でした。まるで卒業生の背中を優しく押してあげているかのようでした。卒業生の皆さんがそれぞれの場で活躍することを願います。



ご卒業おめでとうございます

## 表彰



- 女子バレーボール部  
第七ブロックバレーボール一年生大会 **優勝**
- 男子バレーボール部(NANNARU UNITED)  
第七ブロックバレーボール一年生大会 **優勝**  
第七ブロックバレーボール強化練習大会 **準優勝**
- 卓球部  
令和7年度町田市中学校卓球研修大会  
女子団体 **第3位**

1年間、南成瀬中だよりをご覧いただき誠にありがとうございました。

## ○令和7年度学校文化行事

- 第75回東京都公立学校美術展覧会 出品者
- 国語科 作品名「生命の尊重」 3年 T.H さん
  - 美術科 作品名「金屏風画」 3年 N.M さん
  - 家庭科 作品名「地域や世界に伝わる正月料理調べ」  
2年 H.R さん
  - 家庭科 作品名「理想のマイルーム実践レポート」  
2年 M.A さん
  - 家庭科 作品名「理想のマイルーム実践レポート」  
2年 Y.A さん
  - 家庭科 作品名「理想のマイルーム実践レポート」  
2年 O.Y さん
  - 家庭科 作品名「理想のマイルーム実践レポート」  
1年 S.M さん
  - 家庭科 作品名「理想のマイルーム実践レポート」  
1年 T.R さん